

第16期（平成23年度）事業報告

1 法人の概況

(1) 設立年月日

平成9年6月27日

(2) 公益財団法人への移行

平成22年7月1日

(3) 定款に定める目的

本財団は、周産期を中心とするリプロダクティブ・エイジ及び高・老年期の女性に発現する各種疾患に関する成因、予防、診断、治療等の多角的な研究（以下、対象研究と略す）の奨励等を行うことにより、医療・医学の発展を図り、もって国民の健康と福祉の向上に寄与することを目的とする。

(4) 定款に定める事業内容

定款に定める目的を達成するため、次の事業を行う。

- ① 研究の助成
- ② 海外留学助成
- ③ 優れた研究成果に対する褒賞
- ④ 講演会等の開催

(5) 行政庁

内閣府

(6) 主たる事務所

長野県松本市芳野19番48号

(7) 役員等に関する事項

- ① 理事（任期：平成22年7月1日～平成24年定時評議員会の日まで）・監事（任期：平成22年7月1日～平成26年定時評議員会の日まで）

平成24年3月31日現在

役職	氏名	勤務	担当職務・現職
理事長	神澤 陸雄	非常勤	法人代表、業務の総理、キッセイ薬品工業株式会社 代表取締役社長
常務理事	宮田 廣志	常勤	総務、財務、事業
理事	青野 敏博	非常勤	徳島大学名誉教授
理事	大澤 仲昭	非常勤	藍野加齢医学研究所 所長
理事	小川 秋實	非常勤	信州大学名誉教授
理事	河邊 香月	非常勤	東京逡信病院 名誉院長

役 職	氏 名	勤 務	担 当 職 務 ・ 現 職
理 事	櫻井 孝穎	非常勤	第一生命保険株式会社 特別顧問
理 事	鈴木 茂晴	非常勤	株式会社大和証券グループ本社 取締役会長
理 事	高久 史麿	非常勤	自治医科大学 学長
理 事	武谷 雄二	非常勤	東京大学大学院医学系研究科産婦人科学 教授
理 事	寺尾 俊彦	非常勤	浜松医科大学名誉教授
監 事	岩渕 道男	非常勤	業務監査、会計監査 新日本有限責任監査法人松本事務所長公認会計士
監 事	田中 齋治	非常勤	業務監査、会計監査 田中齋治法律事務所 弁護士

(注) 定款第 38 条により役員報酬(理事会の出席等に対する報酬)を支給する。

② 評議員 (任期：平成 22 年 7 月 1 日～平成 26 年定時評議員会の日まで)

平成 24 年 3 月 31 日現在

役 職	氏 名	勤 務	担 当 職 務 ・ 現 職
評議員	赤羽 増夫	非常勤	キッセイ薬品工業株式会社 常務取締役生産本部長
評議員	大内 尉義	非常勤	東京大学大学院医学系研究科加齢医学 教授
評議員	北村 唯一	非常勤	社会福祉法人あそか会 あそか病院 院長
評議員	小柳 知彦	非常勤	医療法人仁楡会会長
評議員	中林 正雄	非常勤	社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 総合母子保健センター愛育病院 院長
評議員	西澤 理	非常勤	信州大学医学部泌尿器科学教室 教授
評議員	藤井 信吾	非常勤	財団法人田附興風会医学研究所北野病院院長
評議員	藤本征一郎	非常勤	医療法人愛全会愛全病院 病院長
評議員	村田 雄二	非常勤	社会医療法人生長会 ベルランド総合病院 周産期医療研究所所長・医学教育センター長
評議員	村松 正實	非常勤	埼玉医科大学客員 教授
評議員	吉村 泰典	非常勤	慶應義塾大学医学部産婦人科学教室 教授
評議員	和氣 徳夫	非常勤	九州大学医学部婦人科学産科学教室 教授

(注) 定款第 20 条により評議員報酬(評議員会出席等に対する報酬)を支給する。

③ 選考委員（任期：平成21年4月1日～平成25年3月31日まで）

平成24年3月31日現在

役職	氏名	勤務	担当職務・現職
選考委員長	岩下 光利	非常勤	杏林大学医学部産科婦人科学 教授
選考委員	川上 正舒	非常勤	自治医科大学附属さいたま医療センター センター長
選考委員	小西 郁生	非常勤	京都大学大学院医学研究科 婦人科学産科学講座 教授
選考委員	柴田 信男	非常勤	キッセイ薬品工業株式会社取締役研究本部長
選考委員	西澤 良記	非常勤	大阪市立大学学長
選考委員	平松 祐司	非常勤	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 産科婦人科学 教授
選考委員	横山 修	非常勤	福井大学医学部泌尿器科学講座 教授

(8) 職員に関する事項

役職	氏名	担当職務	備考
事務局長	宮田 廣志	総務、財務、事業	兼務常務理事
職員	原田 裕子	経理、事務一般	

2 事業の状況

(1) 事業の実施状況

平成23年4月1日より平成24年3月31日までの第16期(平成23年度)の事業として、定款第3条に定める目的を達成するため、第4条に定める以下の事業を実施した。

① 研究助成事業

研究助成は国内の研究機関で対象研究に従事する満41才未満の研究者を対象とした。

推薦は、総合大学では大学院研究科長、学部長、研究所長、単科大学では学長、その他の医学研究機関では代表責任者(合計103名)および当財団が指定した産科、婦人科系教室の主任教授(74名)、ならびに当財団の理事、評議員に依頼した。

さらに、学会誌(日本産科婦人科学会雑誌、日本老年医学会雑誌、日本泌尿器科学会雑誌)、商業専門誌(老年医学、医学のあゆみ、周産期医学)、および当財団のホームページに募集要項を掲載して募集を行った。

応募者を当財団の選考委員会で選考し理事会において審議して交付者を決定した(交付者は6頁掲載のとおり)。

平成23年度研究助成金応募者は35名、交付者は10名で、採択率は28.6%であった。

② 海外留学助成事業

海外留学助成は海外の研究機関で対象研究に従事するため留学する満41才未満の研究者を対象とした。

推薦は、総合大学では大学院研究科長、学部長、研究所長、単科大学では学長、その他の医学研究機関では代表責任者(合計103名)および当財団が指定した産科、婦人科系教室の主任教授(75名)、ならびに当財団の理事、評議員に依頼した。

さらに、学会誌(日本産科婦人科学会雑誌、日本老年医学会雑誌、日本泌尿器科学会雑誌)、商業専門誌(老年医学、医学のあゆみ、周産期医学)、および当財団のホームページに募集要項を掲載して募集を行った。

応募者を当財団の選考委員会で選考し理事会において審議して交付者を決定した(交付者は7頁掲載のとおり)。

平成23年度海外留学助成金応募者は14名、交付者は4名で、採択率は28.6%であった。

③ 研究褒賞(神澤医学賞)事業

対象研究領域において、先見的、独創的研究により顕著な功績をあげた研究者を対象とし、推薦は、当財団が指定した10学会(日本産科婦人科学会、日本周産期・新生児医学会、日本受精着床学会、日本女性医学学会、日本生殖医学会、日本先天異常学会、日本妊娠高血圧学会、日本泌尿器科学会、日本母性衛生学会、日本老年医学会)の代表責任者および当財団の理事、評議員に依頼した。

応募者を当財団の選考委員会で選考し、理事会において審議して交付者を決定した(交付者は7頁掲載のとおり)。平成23年度神澤医学賞応募者3名、交付者は1名で採択率は33.3%であった。

④ 講演会の開催

平成 21 年度研究助成金交付者 10 名による研究成果発表、および平成 22 年度神澤医学賞受賞者による講演を内容とする第 13 回(平成 23 年度) 講演会を以下のとおり実施した(参加者数 66 名)。

日	時	平成 23 年 6 月 3 日 (金) 17 : 50 ~ 21 : 00
会	場	ホテルオークラ本館 2 階オークルルーム 東京都港区虎ノ門 2-10-4
プログラム		8~9 頁掲載のとおり

公益財団法人 神澤医学研究振興財団
平成 23 年度(第 15 回) 研究助成金交付対象者

1 件 100 万円

主たる研究者名 役 職	研究機関名 科・教室名	研 究 テ ー マ
橋田 岳也 医 員	北海道大学病院 泌尿器科	出産・加齢・エストロゲン低下の女性腹圧性尿失禁に及ぼす影響に関する研究
小谷 友美 講 師	名古屋大学医学部附属病院 産婦人科	妊娠高血圧症候群の成因へのエンドグリンの関与の解明 ～可溶性エンドグリン産生阻害剤を用いた重症型発症予防法の確立にむけて～
菰原 義弘 講 師	熊本大学大学院 生命科学研究部細胞病理	進行卵巣癌におけるがん細胞とマクロファージの細胞間相互作用を標的とした治療法の開発
地主 将久 准教授	北海道大学遺伝子病制御研究所 附属感染癌研究センター	癌幹細胞とミエロイド細胞相互作用に着目した乳癌の発がん特性と治療抵抗性機構の解析
杉本 昌彦 講 師	三重大学医学部附属病院 眼科学教室	妊娠糖尿病における網膜症の進行機序解明と治療・検査への応用
田口 徹 助 教	名古屋大学環境医学研究所 神経系分野 II	線維筋痛症の病態メカニズム解明に関する多角的な研究
土屋 裕義 助 教	自治医科大学医学部 薬理学講座分子薬理学部門	妊娠期薬物服用による周産期神経発達異常の誘発メカニズム解析および毒性スクリーニング系の確立
三浦 広志 医 員	秋田大学大学院医学研究科 医学専攻機能展開医学系 産婦人科学講座	癒着胎盤の診断におけるエラストグラムの有用性の検討
水谷 哲也 准教授	福井大学医学部医学科 生命情報医科学講座 分子生体情報学領域	卵のクオリティーを評価する新たなバイオマーカーの開発と良質な卵の発育メカニズムの解明
山田 満穂 助 教	慶應義塾大学病院 産婦人科学教室	ヒト生命萌芽の分子機構の解明 ～着床前期特異的新規遺伝子 <i>Hmgpi</i> の初期胚発生への関与～

(五十音順、敬称略)

公益財団法人 神澤医学研究振興財団
平成 23 年度(第 14 回) 海外留学助成金交付対象者

1 件 50 万円

研究者名 役 職	留学先研究機関名 期間	研 究 テ ー マ
足立 克之 東京大学医学部 産科婦人科学教室 助 教	Missouri Center for Reproductive Medicine and Fertility, University of Missouri-Columbia, U. S. A. 2012. 1. 1 ~ 2014. 1	子宮頸部上皮内腫瘍性病変 に対する経口治療ワクチン に関する基礎的研究
川岸 裕幸 国立長寿医療研究センター研究所 老化細胞研究プロジェクトチーム 流動研究員	National Heart Lung and Blood Institute, National Institutes of Health(NIH), U. S. A. 2012. 4. 1 ~ 2014. 3. 31	乳がんの形成及び悪性化に おける新規オートファジー の機能解析
深見 達弥 福岡大学医学部 産婦人科学教室 助 手	University of California, Los Angeles, Harbor-UCLA Medical Center, U. S. A. 2009. 9. 14 ~ 2013. 3. 31	胎児期低栄養状態が成人期 に肥満を引き起こす機序の 基礎的検討
渡邊 孝明 基礎生物学研究所 多様性生物学研究室 助 教	Department of Molecular Genetics, Cleveland Clinic Lerner Research Institute, U. S. A. 2012. 4. 1 ~ 2014. 3. 31	ゲノム不安化領域の高精度 解析に基づく女性特有の癌 の新規診断・治療法への基盤 研究

(五十音順、敬称略)

公益財団法人 神澤医学研究振興財団
平成 23 年度(第 14 回)神澤医学賞交付対象者

1 件 300 万円

研究者名 役 職	研究機関名 科・教室名	研 究 テ ー マ
丸山 哲夫 専任講師	慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室	成体幹細胞を用いたヒト雌性生殖器官の 再生・再建と疾患モデルの構築

(敬称略)

公益財団法人 神澤医学研究振興財団 第13回講演会

日 時 平成23年6月3日(金) 17:50~21:00
場 所 ホテルオークラ 本館2階 オークルーム
東京都港区虎ノ門2-10-4
(TEL 03-3582-0111)

— プログラム —

I. 開会挨拶 17:50~17:55

理事長 キッセイ薬品工業株式会社 代表取締役社長 神澤 陸雄

II. 第13回 助成研究発表 17:55~18:40

司 会 評議員 東京大学大学院医学系研究科加齢医学 教授 大内 尉義

〈1〉胎盤特異的遺伝子導入による妊娠高血圧症モデルマウスの作製

大阪大学微生物病研究所附属感染動物実験施設 伊川 正人

〈2〉Wnt 阻害因子 sFRP3 に注目した産後および更年期うつ病の新たな治療法の開発

大阪大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター 北畠 康司

〈3〉妊娠高血圧症候群における高尿酸血症の発症と尿酸トランスポーターの役割

杏林大学医学部薬理学教室 木村 徹

〈4〉骨組織に発現するシスチン・グルタミン酸交換輸送体による骨代謝調節機構の 解明研究

金沢大学医薬保健研究域薬学系薬物学研究室 檜井 栄一

〈5〉女性生殖器特異的な新規I型インターフェロンの局所免疫応答における意義の 解明

弘前大学大学院医学研究科脳血管病態学講座 松宮 朋穂

18:40～19:25

司 会 評議員 田附興風会医学研究所北野病院 院長 藤井 信吾

〈6〉 子宮内膜症による卵子の質の低下とその分子機構の解明

秋田大学大学院医学研究科医学専攻機能展開医学系産婦人科学講座

河村 和弘

〈7〉 アドレノメデュリン-RAMP2 系による初期胚発生、着床、胎仔発育制御機構の解明

信州大学大学院医学系研究科臓器発生制御医学講座 新藤 優佳

〈8〉 新規癌関連遺伝子 NAC-1 の卵巣癌染色体不安定性誘導機構に関する研究

島根大学医学部産科婦人科 中山 健太郎

〈9〉 低酸素環境で生存する転移性乳癌の低酸素シグナル阻害による増殖と転移の同時抑制

東京医科歯科大学難治疾患研究所低酸素生物学研究室 中山 恒

〈10〉 難治性乳癌における転写因子 NF κ B 恒常的活性化の分子機構と癌悪性化における役割の解析

東京大学医科学研究所分子発癌分野 山口 憲孝

Ⅲ. 第13回 神澤医学賞贈呈式

19:25～19:30

Ⅳ. 第13回 神澤医学賞受賞講演

19:30～20:00

司 会 理事 浜松医科大学名誉教授 寺尾 俊彦

子宮内環境の制御機構ならびに児の長期的予後への影響の研究
-成人病発症リスクとしての子宮内環境因子の解析をめざして-

浜松医科大学附属病院周産母子センター 教授 伊東 宏晃

V. 懇親会

20:00～21:00

(2) 重要な契約に関する事項

事務室賃貸借契約書(平成 23 年 6 月 30 日)

(3) 役員会等に関する事項 (理事会、評議員会、選考委員会)

会議名 開催日	議案および報告事項	審議結果
第 44 回 理事会 平成 23 年 6 月 3 日	・第 1 号報告 寄附金 (1, 600 万円) 受領の件 ・第 1 号議案 第 15 期(平成 22 年度)事業報告書および決算に関する計算書類承認の件	・第 1 号報告 全員了承 ・第 1 号議案 可決 (賛成 11、反対 0、 欠席 0)
第 43 回 評議員会 平成 23 年 6 月 3 日	・第 1 号報告 寄附金 (1, 600 万円) 受領の件 ・第 1 号議案 第 15 期(平成 22 年度)事業報告書および決算に関する計算書類承認の件	・第 1 号報告 全員了承 ・第 1 号議案 可決 (賛成 10、反対 0、 欠席 3)
第 16 回選考委員会 平成 23 年 11 月 15 日	・第 1 号議案 平成 23 年度助成金、褒賞金交付対象者選考の件	・第 1 号議案 研究助成金 10 名、海外 留学助成金 4 名、神澤医 学賞 1 名の交付候補者 を選考し、理事会への上 申を可決 (賛成 7、反対 0)
第 45 回 理事会 平成 23 年 12 月 6 日	・第 1 号議案 平成 23 年度助成金、褒賞金の交付対象者並 びに交付金額承認の件 ・第 2 号議案 諸規程等改正の件 ・第 3 号議案 第 44 回評議員会開催の件	・第 1 号議案 可決 (賛成 9、反対 0、 欠席 2) ・第 2 号議案 可決 (賛成 9、反対 0、 欠席 2) ・第 3 号議案 可決 (賛成 9、反対 0、 欠席 2)
第 46 回 理事会 平成 24 年 3 月 2 日	・第 1 号議案 平成 24 年度事業計画および収支予算承認 の件 ・第 2 号議案 第 45 回評議員会開催の件	・第 1 号議案 可決 (賛成 9、反対 0、 欠席 2) ・第 2 号議案 可決 (賛成 9、反対 0、 欠席 2)

第44回 評議員会 書面による 平成24年3月14日 (平成24年3月2 日開催の第44回評 議員会は定足数不 足により不成立)	・第1号議案 「定款」及び「役員及び評議員の報酬等 に関する規程」改正の件 ・第1号報告 平成24年度事業計画および収支予算の件 ・第2号議案 議長並びに議事録署名人選任の件	・第1号議案 可決(賛成12、反対0) ・第1号報告 全員了承 ・第2号議案 可決(賛成12、反対0)
--	---	--

(4) 寄附財産に関する事項

キッセイ薬品工業株式会社より運用財産として1,600万円(平成23年5月17日)。

(5) 株式保有

当財団は基本財産としてキッセイ薬品工業株式会社の株式50万株を保有するが、キッセイ薬品工業株式会社の発行する全株式に対する割合は0.88%である。

(6) 行政庁提出書類

- ① 変更の届出(理事の退任: 理事 山本豊作の死亡による退任)(平成23年4月6日)
- ② 第15期(平成22年度)事業報告書(平成23年6月28日)
- ③ 変更の届出(評議員の退任: 評議員 鴨下重彦の死亡による退任)(平成24年1月11日)
- ④ 第17期(平成24年度)事業計画書、収支予算書(平成24年3月28日)
- ⑤ 変更の届出(理事、監事及び評議員に対する報酬等の支給の基準の変更)(平成24年3月28日)

(7) 登記に関する事項

- ① 理事の変更
- ② 評議員の変更

3 法人の課題

なし